

# 名古屋市鯉城学園 第148回 公開講座

## 名古屋の歴史文化から未来をつくる 名古屋市博物館の現在地と将来像

名古屋市博物館は、名古屋の歴史資料を収集し、このまちならではの独自性とは何かを研究する歴史系博物館です。昭和52年に開館して以来、名古屋の魅力を国内外に発信してきました。

現在、休館・リニューアル改修中の博物館のこれまでの活動と歴史を振り返りながら、目指す「未来をつくる博物館」としてのこれからを紹介します。



講師：名古屋市博物館 学芸課長  
むとう まこと  
**武藤 真 さん**

### 〈プロフィール〉

平成11年より名古屋市博物館に勤務。専門は日本近世史。主に祭礼やおかげまいり、ええじゃないかといった民衆史で、尾張藩士、高力猿猴庵の本の成果などをもとにした展示の他、猿猴庵の資料などを文化資源として地域で活用するイベントにも積極的に取り組む。博物館リニューアルにともない、地域に根差した博物館づくりも計画中。

◇日時 令和6年7月19日(金) 入場無料

◇時間 午前10時～午前11時30分  
(受付は午前9時30分から)

◇場所 伏見ライフプラザ5階鯉城ホール  
(名古屋市中区栄一丁目23番13号)

◇定員 750名

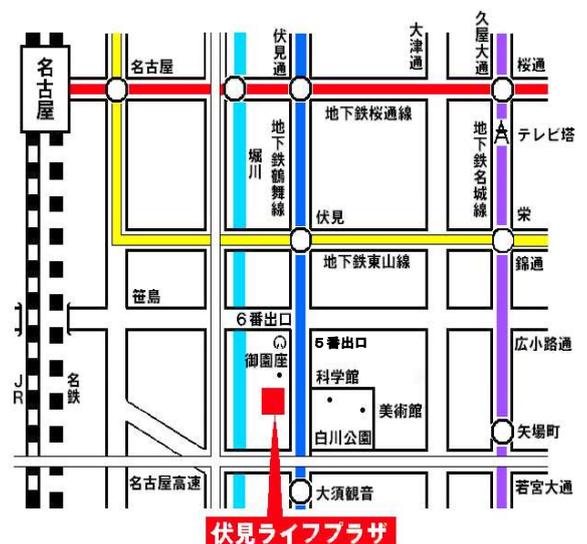
【予約不要・当日直接お越しください。】

※要約筆記・手話通訳あり。

お問い合わせ先

名古屋市高年大学鯉城学園

☎052-222-7521



※地下鉄伏見駅6番出口は工事中です。  
5番出口をご利用ください。